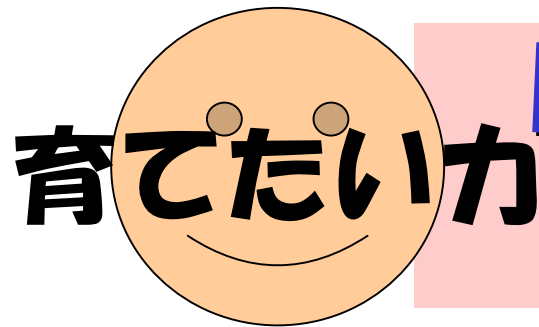
A group of students in white t-shirts and dark shorts are playing basketball in a gymnasium. One student is dribbling the ball while others are in defensive or offensive stances. The gym has a wooden floor, a basketball hoop, and large windows in the background.

自らが「考える」部活動 ～「概念化」シートを通して～

徳島県阿波市立市場中学校
河野 昭一

市場中学校生徒の実態

- 落ち着いた学校生活
- 明るく, 活発, 真面目
- 指示待ち
- バラバラ
- 無気力気味



問題解決力

コミュニケーション能力

男子バスケットボール部の状況

- 部の状況
 - 慢性的な部員不足(就任当初は7名)
 - 運動能力は高いが、チームワークは欠如
- 部員の意識
 - バスケットは好き
 - 楽しくバスケットをやりたい



漫然とバスケットをしているだけ
コミュニケーション能力が低い

学習者としての自立化

前提

部活動も、学校で行うからには**教育活動**

気づき → 学び → 学びの再構成

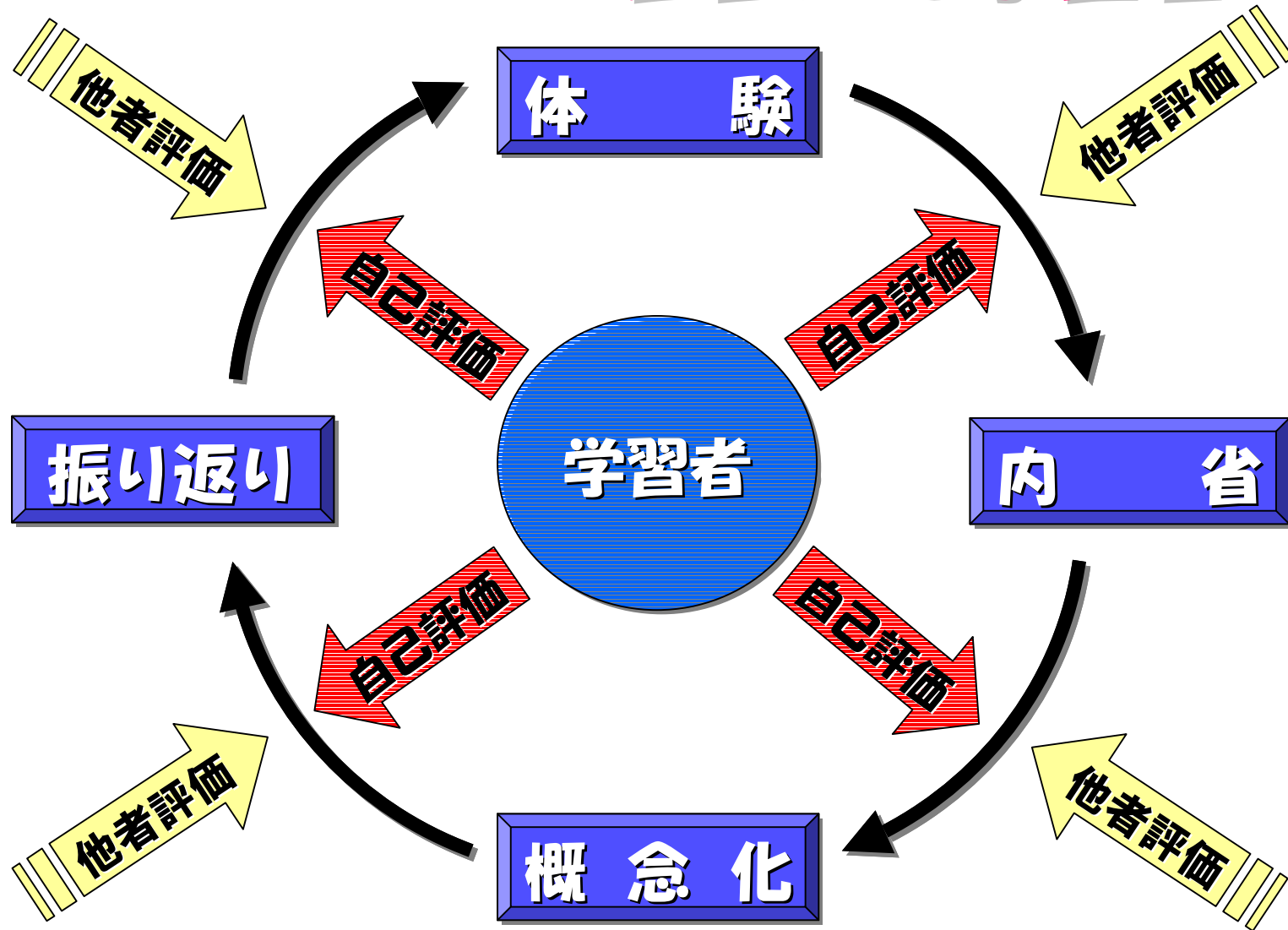
仮説

この学びのプロセスを経ることで
自立した学習者の育成が可能となる

条件

このためには、「気づかせること」
つまり「概念化」が必須

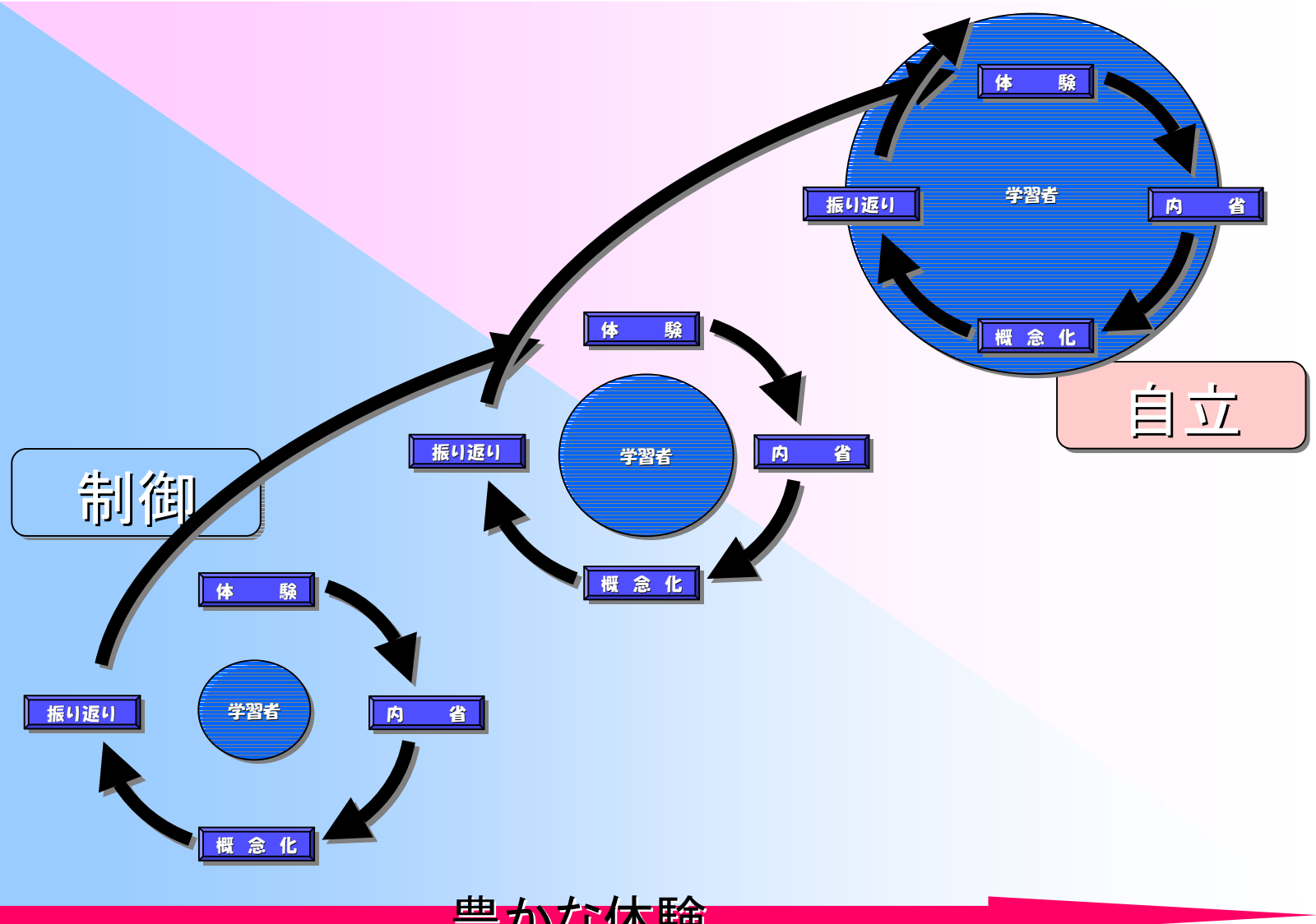
「学びのプロセスモデル」を 内面で回すことが**自立した学習者**へ



多層的・発展的なモデル

自立

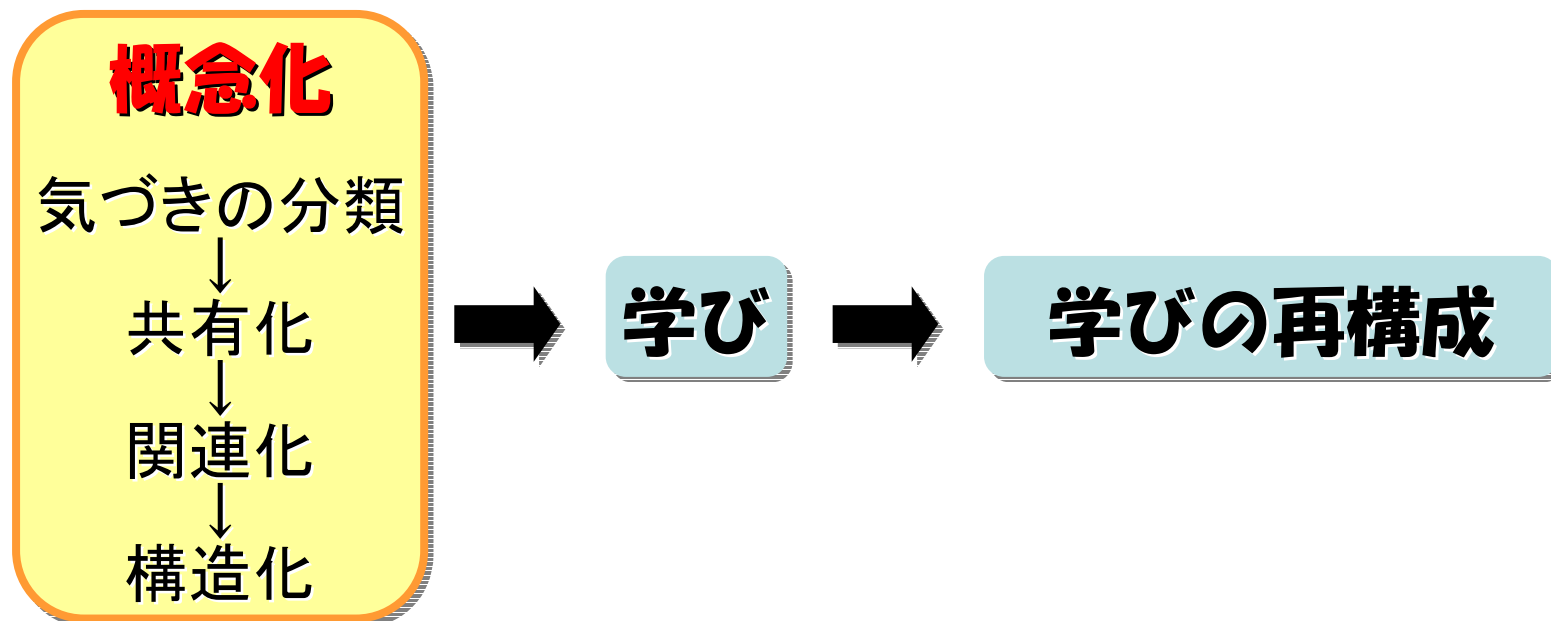
制御



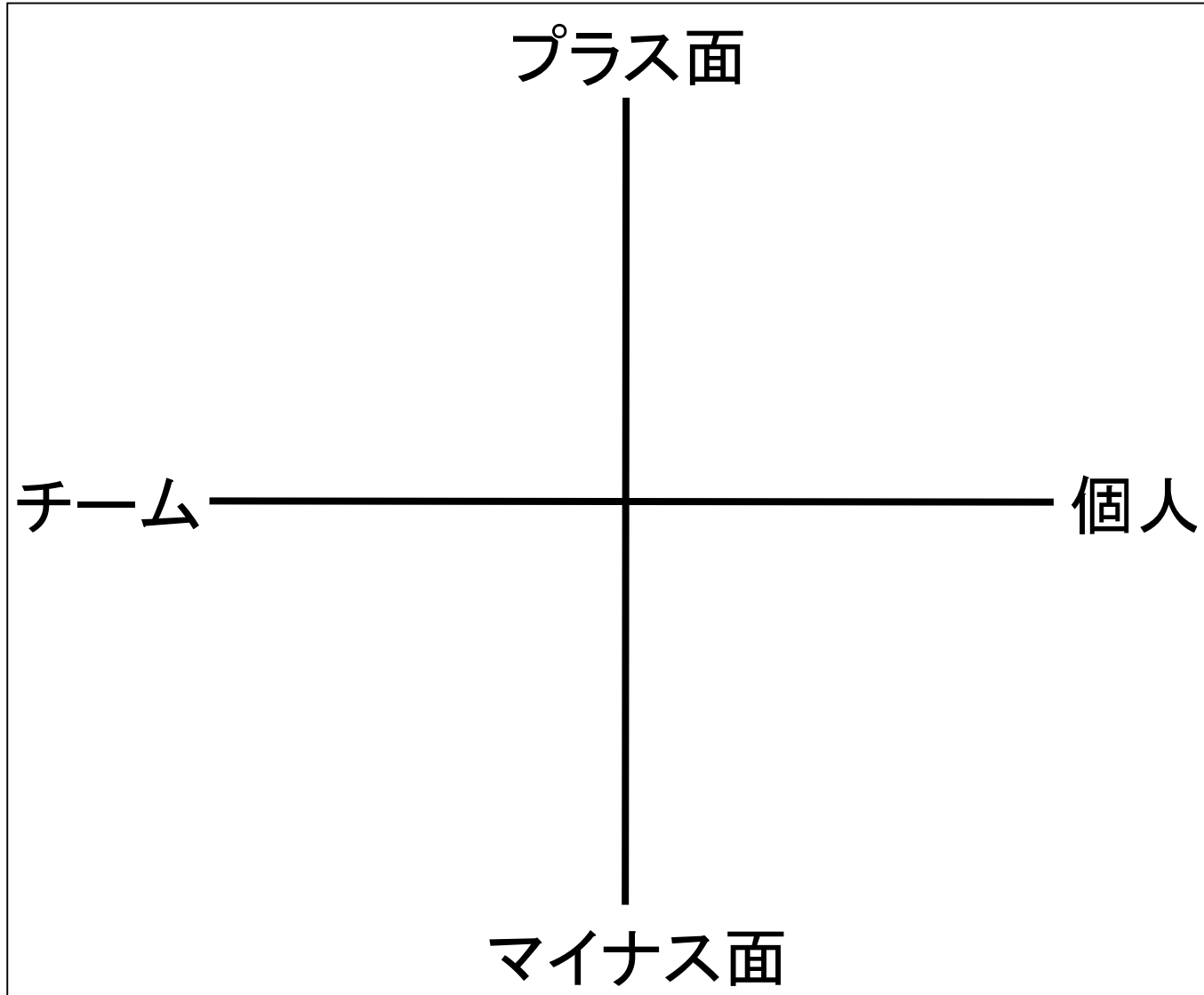
豊かな体験

「概念化」の重要性

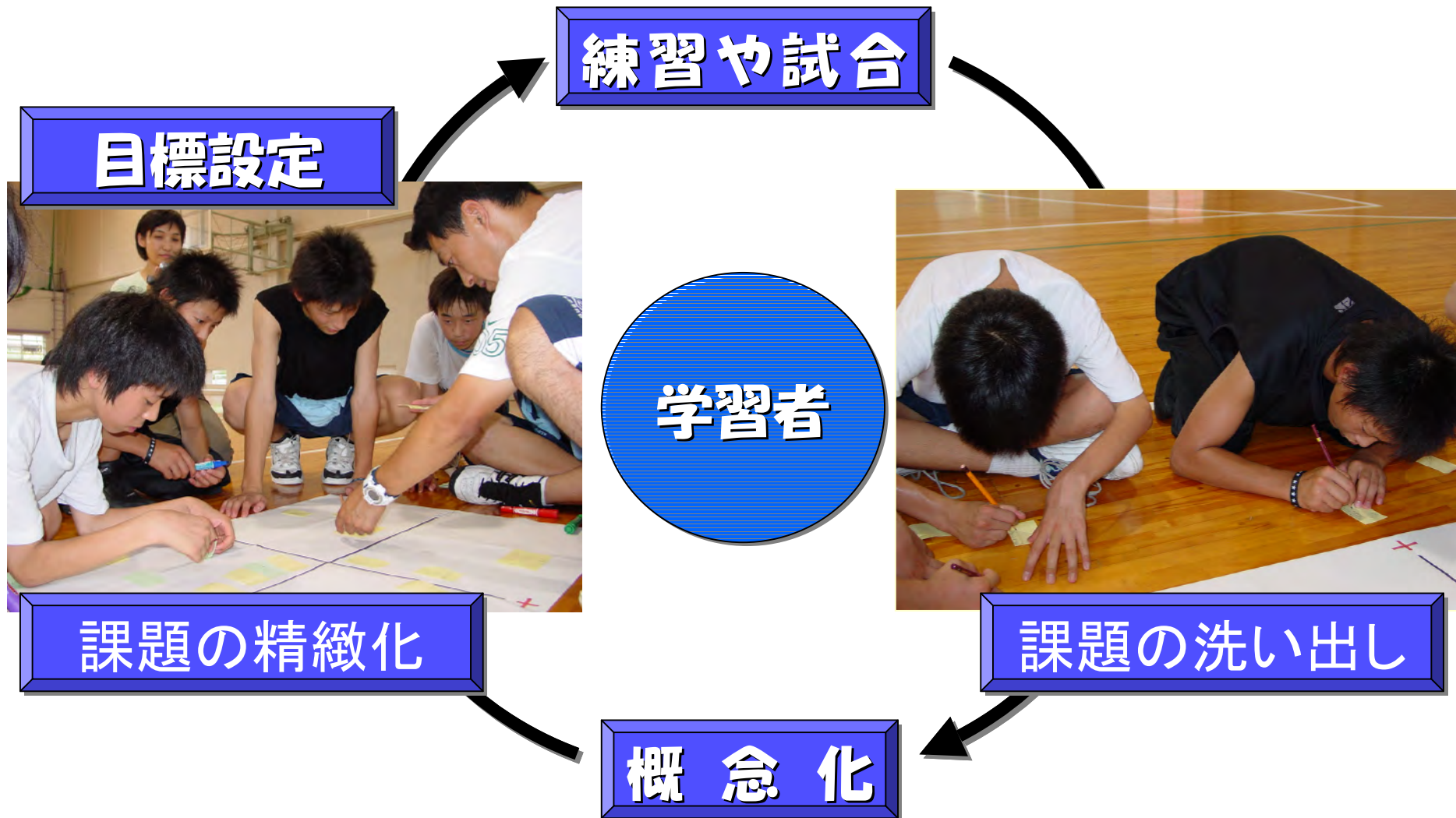
- 「概念化」…事物の本質をとらえる思考(概念)を行うことで、気づきの本質や意味づけ, 価値づけを図る。自らの体験を整理し, 抽象化, 総括化することで認知的負担を軽減し, 外的な変化にうまく適応することができる。 (『教育心理学小辞典』(1991)有斐閣 より引用)



「概念化」シート



概念化シートはここで活躍



部員の変容

- 練習をただこなすのではなく、**考え出した。**
- **目標がはっきりとしてきた。**
- **みんながまとまってきた。**
- **なかなか言えないことが書ける。**

部員の変容

- できなかつたことはなかなか言い合えないが、カードには書けた。それが話し合いのきっかけにできる。
- 後輩への声かけが変わった。
- 課題解決への意欲が向上した。

問題

- **面倒**である。
- **時間**がかかる。

